2026 第 2 回　舞洲 1 時間耐久レース　規則書

2026.11.7

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。
楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう全ての参加者は規則を守って
スポーツマンシップとお互いをリスペクト(尊重)する心を大切にして大会を楽しんでください。
上記にご賛同及び本規則をご理解いただいた上、ご参加をお願い致します。

◆1参加について

1-1. 参加対象※下記条件をすべて満たしている方

① 参加にあたり心身共に健康な方で、「安全」と「楽しさ」を追求出来る方、「非難しない」「中傷しない」「怒らない」の 3 原則を守れる方。スポーツマンシップ及びドライバーモラルを必ず守れる方。
② 競技規則書・レースガイドラインを熟読しご理解いただいた方。
③ 走行中に他の参加者と衝突してしまった場合、その参加者へ走行後すぐに謝れる方。
④ 全ドライバー・観戦者・主催並びにコースオフィシャルの安全を最優先とした行動のとれる方。
⑤ 満 15 歳以上、エントリー時点でカート走行の経験があり、SWS に登録している方※今年15歳になる14歳の方も参加可能です。詳しくはスタッフにお申し出ください。（SWS公式サイトから登録が出来ます。）
⑥SWS 耐久チーム登録があり、参加ドライバーがチームに所属しており、競技で使用する車両を安全に運転できる方。

1-2. エントリー方法

●当店ホームページ内エントリーフォームよりエントリーをお願いします。
●受付期間 2026 年 11 月 15 日 18:00～2026 年 12 月 18 日 23:59
●募集チーム数 6～12 チーム(1 チーム 2～3 名)※受付は先着順となります。
※開催日 1 週間前時点で最低開催台数(6 チーム)に達していない場合は不開催となります。

1-3 参加費、お支払い方法

●参加費用 1チーム/￥11,000+保険料 500 円/1 人
参加費お支払方法はお振込みか店頭でのお支払い。ネットでのお申込み完了時点では仮エントリーとなっています。 エントリー費全額もしくは予約金 2000 円の入金が確認でき次第、エントリー完了となります。
※残金のお支払いは前日の営業終了時までにお支払いお願いします。
※振込手数料は参加者負担となります。また現金以外でのお支払いは ISK ポイントの付与はございません。

〈振込先〉
金融機関名:PayPay 銀行 支店名:ビジネス営業部 口座:普通 8136693 口座名義:カ)アイエスケーヨヤクカンリ
☆お振込みの際は、チーム名とイベント開催日を入れて下さい。 例: マイシマインフィニティ 1220
※お振込みでのお支払いは、確認の為 3 日前までにお願い致します。

●キャンセル料について
大会日の 8 日前までのキャンセル 0%
大会日の 7 日前から 2 日前までのキャンセル 10%
大会前日のキャンセル 50%
大会当日のキャンセル 100%
※大会8日前までのキャンセルの場合でも現金・振込以外の決済の場合は(返金額合計×5%)の返金手数料が発生します。
クレジット・電子マネー・バーコード決裁等でお支払いのお客様はご留意ください。

◆2イベントについて

2-1. イベント概要

●開催日時/場所 2026 年 12 月 20 日(日)/ISK 大阪舞洲店

●レース方式概要

特設コースでの開催

予選タイムアタック 30 分・決勝 1 時間耐久レース ピット回数(プッシュアウト方式)3 回以上

ドライバー装備重量82. 5kg以上

2-2. タイムスケジュール

6 月 7 日(日)9:00	受付・予選マシン抽選 重量計測
9:45	ドライバーズミーティング・記念撮影
10:30	予選 TA30 分
11:15	決勝耐久レース 1 時間
12:45	表彰式

※主催者はエントリー状況や気象状況等に応じてスケジュール、レース方式を変更する権利を持つ事とします。

2-3. ドライバーの装備品について

	義務	NG
ヘルメット	フルフェイスヘルメット	シールドの無いヘルメット
服装	長袖・長ズボン(レーシングスーツ・ツナギ推奨)	半袖、短パン等露出の多い服
グローブ	滑り止め付グローブ(レーシンググローブ推奨)	素手・指ぬきグローブ
シューズ	スニーカー(レーシングシューズ推奨)	サンダル・ヒール付きの靴・かかとのない靴

●女性・20歳未満の参加者はネックガードの装着を、また悪天候時はクリアバイザーを推奨します。

●他車との接触時の衝撃から守る、リブプロテクター装着を推奨します。

●ヘルメットの顎紐等装備品、シートベルトの装着不備があった場合はオレンジボール旗が提示されます。ピットイン後ペナルティエリアにて装備を整え、15秒ストップ後再スタートとなります。

●ヘルメットは無料レンタルも可能。(レンタルヘルメット利用時はフェイスマスクが必須)

●カート(シートベルト含む)に対しての加工や車載カメラの取り付けは禁止とします。

●体に巻き付けるウエイト器具などは使用が禁止となります。

2-4. 無線通信機、及び車載カメラついて

携帯電話や各種通信機器を使用しての走行中のドライバーとの通信は禁止となります。

車載カメラを使用する場合は、必ず脱落しないようにヘルメットなどに取付けて下さい。走行中にマットやヘルメットカメラ等装備品が落下した場合、後続車の走行に影響を与えたと判断した場合は走路妨害ペナルティとなる場合がありますので、装備品の脱落が無いようしっかりと固定して走行して下さい。但し、接触等の衝撃によりカートのパーツが脱落してしまった場合はこの限りではありません。

2-5. ウエイトの搭載について

●練習走行前にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。

●ドライバー装備品込み(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせてすべてのセッションにウエイトを搭載(下記参照)

●カート装備品(既成・自作シートクッション)は計量の対象となります。 自作のシートクッションを使用する場合重量増を目的とした加工は禁止とし、材質は柔軟性のあるもの又はプラスチック系の材質のみ使用可能とします。(金属は禁止)
シートクッション込みの計量をした方は必ず最後までシートクッションを使用してください。

●女性は一律60㎏で計算(希望の場合は計量も可能)とします。

●カートに搭載できるウエイトは最大30㎏までとなります。最大ウエイト搭載時の重量不足ペナルティはありません。

※ウエイトはセルフで搭載して下さい→走行後はセルフで降ろして下さい。

※セッション中、抜き打ちで体重のチェックを行う可能性も有ります。その際、最初の体重計測から 2.5㎏ 以上の体重減少があった場合は不正とみなしペナルティを科す場合があります。

※不正行為が確認された場合は周回数の減算又は当該レース失格となります。

■青 10Kgx2 個 ■赤 5Kgx1 個 ■黄 2.5Kgx2 個

上記のウエイトを組み合わせて、ボックス内のサイズの合ったスペースに搭載して下さい。

●ウエイト搭載表

ドライバー装備重量(kg)	ウエイト(kg)	■=10kg ■=5kg ■=2.5kg
54.9 以下	30	■■■■■
55.0～57.4	27.5	■■■■
57.5～59.9	25	■■■
60.0～62.4	22.5	■■■
62.5～64.9	20	■■
65.0～67.4	17.5	■■■
67.5～69.9	15	■■
70.0～72.4	12.5	■■
72.5～74.9	10	■
75.0～77.4	7.5	■■
77.5～79.9	5	■
80.0～82.4	2.5	■
82.5 以上	0	

2-6. 使用するカートは当日抽選によって決定されます。

受付時に予選、決勝スタート時に使用するカート(予選スタート、決勝スタートは同じカート)の抽選を行います。

決勝スタート前に全車給油をしてガソリン満タンでのスタートとなります。

※レース中ピットに停車している車両に対しガソリン残量によっては給油を行う可能性があります。

◆3イベント中について

3-1. 使用できる滞在場所

大会中は建物内での滞在場所は自由となりますが、他の参加者の迷惑となるような場所への滞在はお断りします。

3-2. 予選タイムアタック

先頭車両がアウトラップ終了のタイミングで日章旗が振られ、その時点から 30 分の予選タイムアタックがスタートとなります。

●受付した全てのチームが必ず参加してください。

●タイムアタック中のドライバー交代は可能ですが、マシントラブル時を除きカート交換は行いません。また、ウエイトの積み替えが終わり次第再スタート可能となりますが、ウエイト積み替え時にウエイトを落とさない様に注意してください。

●ピットインの際は完全停車してからドライバー交代をしてください。

3-3. 決勝レース

●決勝は 1 時間の耐久レースでスタートはグリッドスタートとなります。

●スターティンググリッドの線をフロントタイヤが越えての停車は出来ません。ラインを踏んでしまった場合はフライングとなり、ラインをタイヤが超えてしまった場合は車両をライン内に戻したうえでフライングとなります。

●カートに対しての加工、調整は禁止となり、ステッカーやテープ類の使用も禁止となります。

●各ドライバーの最大走行周回数や走行時間の規定はありません。

3-4. 走行中のマシントラブル

マシントラブルの場合はオフィシャルの判断によりカートを変更する場合があります。

コース内で止まってしまった場合はオフィシャルがピットまで戻します。

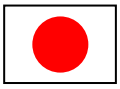
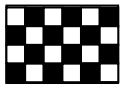
カートが戻ってきた時点で予備車に乗り換えとなります。

クラッシュによるカート破損の場合や予備車がない場合、状況により修理が完了後に再スタートとなります。

※走行中、マシントラブルによってスロー走行や走行不能となってしまった場合の補償はありません。

3-7. フラッグについて

●以下の種類のフラッグを使用します。また、フラッグと共にゼッケン番号を提示する場合がありますので、チームのゼッケン番号を覚えた状態で走行してください。

日章旗	黄旗	緑旗	赤旗	警告旗	オレンジボール	黒旗	チェッカー
							
競技開始の合図振り下ろしたところから競技開始となります。	コース内の危険を知らせる合図前方に注意して走行し、追い越しやスピン等の不安全行動は禁止となります。	競技再開の合図コントロールライン通過までは追い越し禁止は継続です。	競技中断の合図徐行してオフィシャルの指示に従い、いつでも停車できる準備をしてください。	警告、ペナルティではありません。警告行動を繰り返す場合、ペナルティになる場合があります。	マシントラブル時に掲示します。ピットインしてオフィシャルの指示に従ってください。	ピットストップペナルティ。速やかにピットインし、ペナルティを受けてください。	競技終了の合図ゆっくり１周してピットインしてください。競技終了後の不安全行動は禁止となります。

3-8. フルコースコーション「VSC」及びレースの中断

●何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー（以下 VSC）が導入されます。
この場合はポストで黄旗が出され、メインポストで「VSC」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。
VSC 中の追い越しは禁止で、尚且つ前車との距離はリミッターがかかった時点での距離を保つようにしてください。
機器の故障によりリミッターが効かない場合も追い越しは禁止となり、全車との距離を保って走行して下さい。
VSC の終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。
「VSC」ボードが提示中のプッシュアウトは出来ません。ピットインした場合は VSC 解除までプッシュアウトエリア手前でお待ちください。 ※VSC 提示前にピットインしていた車両はプッシュアウト可能。

●赤旗によるレースの中断
何らかのトラブルによりレースを止める必要が有る場合は赤旗が提示され走行が中断されます。この際走行しているドライバーは直ちに徐行し、オフィシャルが指示する場所で安全に停止してください。
状況によってセッション又は決勝レースは短縮又は中止される場合があります。
決勝レースについてはレース時間の 60%を超え、再スタートが出来ないと判断した場合はレース成立として赤旗提示の1周前の周回を結果とし、残りのピット回数分は一律マイナス 3 周で計算をして正式結果とします。
再スタートされる場合は赤旗が提示された周の順位にグリッド整列してシグナルスタートとなります。
尚、赤旗終了となってしまった場合、最大周回数ルールは適用しません。

◆4ドライバー交代・ピットイン

●決勝レース中、各チーム 3 回以上のドライバー交代・ピットイン（プッシュアウト方式）が必要となります。
ピットインした場合はドライバー、車両どちらも交換が必要となり、同じドライバーの連続走行は禁止とします。

●レース開始5分経過するまで、レース終了前の5分間はピットインが出来ません。5分経過後からピットオープンとなります。

●登録ドライバー全員が決勝レース中に走行しなければなりません。

●車両トラブル等により車両交換ができなくなった場合は、同じ車両でレース継続となる場合があります。

●ピットインをキャンセルする場合、ピットレーン進入までであればキャンセル可能です。但し、キャンセル時に他車の走行を妨害した場合はペナルティ対象となる場合があります。また、ピットスルーは不可となります。

●ピットでの最低停車時間は 45 秒となります。45 秒経過時に次のドライバーが乗車出来ておらず、後続車に影響を与えた場合は遅延行為ペナルティとなる場合があります。

●ピット内に入場できるのは交代するドライバーのみとなります。安全の為走行準備が完了して状態で入場してください。

●交代エリアへ進入できるのは 1 台のみとなります。既に他のカートが停車している場合は順番待ちとなります。

●ピットインの流れは以下の通りとなります。

ピットイン・ドライバー交代の流れ	
1	ピットイン時は最終コーナー出口からピットレーン入口までの間に右手を上げ、後続車に合図を行いピットインロードの白点線をまたいだり、バリアに衝突しないようにピットインします。
2	ピット内シケインや前方車両へのクラッシュ、ピット内のスピンはマシントラブル時を除きペナルティ対象となります。 安全な速度でピットインしてください。
3	交代エリアにエンジンを止めずに停車してください。完全に停車するまではドライバーはハンドルを握ったまま、シートベルトやウエイトボックスを触らずに走行してください。また、交代エリアからはみ出ないように停車してください。
4	カートが交代エリアに停車した所からタイマーがスタートし、そこから交代するドライバーは車両に触れる事が可能です。
5	チームメイトが交代エリアのカートから降車したらプッシュアウトエリアに停車しているカートに乗り換えます。 この際ウエイトとゼッケンの付け替えは各ドライバーが行います。交代したドライバーはこの補助をすることが可能です。計測器の交換はスタッフが行います。
6	ウエイトのチェックを行い、45 秒が経過したらスタッフの合図でスタートしてください。 また、スタート時にチームメイトがカートに触る行為は禁止とします。
7	ピットアウト時はコース走行中のドライバーの合図として右手を上げ、ピットロード出口の点線が途切れるところまでは線をまたがないように合流してください。

●ピット入口はレース終了 5 分前にクローズとなります。5 分前までにピットレーンを走行していた場合はピットイン可能です。ピットが混雑しており、チェッカーを受けられない車両がいるとオフィシャルが判断した場合、ピットクローズが早まる場合があります。混雑によりレース終了までにピットインできなかった場合もペナルティ対象となります。

◆5走行中の危険行為について

5-1. ペナルティについて

●走行中やピット内での危険行為、フラッグ無視は主催者及び競技長の判断で警告、ペナルティ又はレース失格となります。

※ペナルティ内容は予選時ベストラップ抹消/予選結果抹消、決勝レース時ペナルティストップ/周回数減算/失格とします。

※全セッションでピットイン・アウトの際は後続車に見えるようにドライバーサイン(右手をあげる)を行って下さい。

5-2. 主なペナルティの種類と内容について

ペナルティの項目		ペナルティの内容
1	プッシング、ブロッキング、幅寄せ、フライング	15 秒ストップペナルティ (予選時はベストラップ抹消)
2	ピット内バリア・他車両へのクラッシュ、スピン	
3	ピット内での激しいタイヤロック	
4	ピット内遅延行為(規定時間経過後、後続車を妨害した場合)	
5	ピットイン・アウトラインカット、ピットイン・アウト車両への妨害	
6	ピットインキャンセル時、他車両への妨害	
7	ドライバー安全違反(装備品の不備やシートベルト未装着) ※ピットイン後に装備品の不備が確認された場合も含む	15 秒ストップペナルティ。15 秒以内に不備を修正できなかった場合は不備の修正後競技へ復帰 (予選時はベストラップ抹消)
8	安全確認義務違反(競技への復帰時、後続車に影響を与えた場合)	15 秒ストップペナルティ (予選時は予選結果抹消)
9	黄旗無視(黄旗中の追越しやスピン等の不安全行動)	
10	VSC 無視(VSC 中の追越しや著しく前方との距離を縮めた場合)	
11	赤旗無視(赤旗時に徐行しなかった場合や、不安全行動を行った場合)	10 周減算ペナルティ (予選時は予選結果抹消)
12	交代回数違反	
13	計測違反(体重再計測時に 2.5kg以上体重減少していた場合)	

※決勝レース残り 5 分を切ってからの 15 秒ストップペナルティ行為は 1 周減算ペナルティへ変更します。

5-3.失格について

●レース中に以下の内容を発見した場合、失格とする場合があります。

※施設退去して頂く場合もあります。(その場合のエントリー代の補償はありません。)

失格の項目	
1	故意の不正行為(走行に不要な装備品の着用や、マットに重りを詰めるなどのウエイト不正行為)
2	レース関係者又は他の参加者への暴言、威圧、暴力
3	飲酒運転
4	イベントを妨害する行為

◆6 レースの終了および賞典

●先頭車両にチェッカーフラッグが提示された時点でピットロード出口はクローズとなりピットにとどまっているカートの再度コースインは認められません。

●チェッカー後は徐行して 1 周回りピット入口手前で 1 列に停車し、オフシャルの指示に従って下さい。

●チェッカー後の追越し、スピン、クラッシュはペナルティ対象となりますが、やむを得ないと判断した場合はこの限りではありません。(並走でチェッカーを受けた場合の追越しやマシントラブル時等)

◆7 重要事項

●SWS レンタルカートレースガイドラインをご理解の上での御参加をお願いします。

●主催者は不可抗力による特別な事情が生じた場合にはイベントを中止する事が出来ます。

●主催者は会場内で撮影された全ての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、インターネット公開等にて使用する事が出来る事とします。

●全ての参加者はレンタルカートには個体差やマシントラブルもあることを承知して参加しなければなりません。

●全ての参加者は走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会にかかわる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟を起こさない事とします。

●悪天候について 雨天の場合もレースは開催されますので雨具等は各自でご準備をお願いします。但し悪天候によって主催者の判断でレース短縮・中止・中断等がある場合があります。中止による参加者の損失に対する補償はありませんのでご了承ください。

●参加者はオフィシャルの判定及びイベント運営に対する抗議を一切行うことができません。

●主催者や大会関係者、参加者同士に対して SNS 等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後当店が主催するイベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。

●主催者、当日会場でイベントに参加する全ての参加者は、お互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。

●主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書又は公式通知として発表します。

●規則の解釈 本規則ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものといたします。

●店内やピット、施設内での常識外の場所取りや禁止区域への立ち入り、禁止エリアでの喫煙は禁止します。